

やさしい中学地理 17-1 前半(p340~p352)チェック問題 氏名

(1) 明治時代、日本政府は北海道の本格的な開発のため、開拓を進める拠点となる[①]という役所を置き、[②]という農兵を北海道に送った。その一方で、昔から北海道に住んでいた[③]の人々は独自の生活と文化を奪われた。

(2) 地図のAは[① 山地]、Bは[② 山脈]である。

(3) 地図のCは[① 平野]、Dは[② 平野]、Eは[③ 台地]である。

(4) 地図のFは[① 川]、Gは[② 海]、Hは津軽海峡である。

(5) 地図のIは[半島]である。

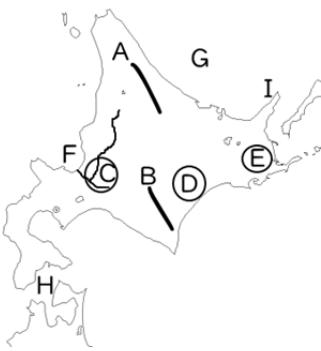
(6) 北海道は[① 温帯 / ② 冷帯 / ③ 寒帯]の気候に属しており、梅雨が[② あり / なく]、台風の影響を[③ 受けやすい / 受けにくい]。

(7) 北海道は道路が凍結しないように、電熱線や温水パイプを入れた[①]という設備が整えられている。太平洋側は夏に[②]が発生し、気温が上がりにくい。

(8) 石狩平野では、ほかの土地から農耕に適した土を運び入れて、土地の性質を変える[①]を行った。また稻がよく育つように[②]も行い、稻作がさかんになった。

(9) [① 平野]は火山灰が積もった広大な土地である。乳牛を飼い乳製品をつくる[②]がさかんである。また大規模な畑作も行っており、連作障害を防ぐための工夫として[③]を行っている。

(10) 根釧台地は日本を代表する[稲作 / 畑作 / 酪農]がさかんな地域である。



(1)① 開拓使	(1)② 屯田兵	(1)③ アイヌ
(2)① 北見山地	(2)② 日高山脈	(3)① 石狩平野
(3)② 十勝平野	(3)③ 根釧台地	(4)① 石狩川
(4)② オホーツク海	(5) 知床半島	(6)① 冷帯
(6)② なく	(6)③ 受けにくい	(7)① ロードヒーティング
(7)② 濃霧	(8)① 客土	(8)② 品種改良
(9)① 十勝平野	(9)② 酪農	(9)③ 輪作
(10) 酪農		

やさしい中学地理 17-1 後半(p352~p357)チェック問題 氏名

- (1) 北海道は日本海や太平洋、オホーツク海に囲まれ、西に暖流の[①] 海流]、東に寒流の[②] 海流]が流れ、豊かな漁場となっている。オホーツク海や北太平洋などで行う遠洋漁業である[③] 漁業]がかつてさかんだったが、最近は衰えた。
- (2) 北海道では[① 鉄鋼業 / 食料品工業]や、森林資源をいかした[② 工業]もさかんである。
- (3) 1988年、北海道と青森県の間に[]トンネル]が開通した。
- (4) 北海道では観光業もさかんで、毎年約200万人の観光客を集め[①]が有名である。また[②]は世界遺産に登録されている。地域の自然や文化を壊さないように、自然や文化を楽しむ観光を[③] という。

(1)① 対馬海流	(1)② 千島海流(親潮)	(1)③ 北洋漁業
(2)① 食料品工業	(2)② 製紙・パルプ工業	(3) 青函トンネル
(4)① さっぽろ雪まつり	(4)② 知床	(4)③ エコツーリズム(エコツアー)